

2025年9月28日(日)

日本キリスト教団 <sup>きゅうほうきょうかい</sup>久宝教会  
第68巻第24号(通算3461号)  
教会設立 1959年6月14日

しゅうほう  
週報

教会標語

<sup>ちい</sup>小さくされている人<sup>ひと</sup>を  
<sup>たいせつ</sup>大切にする<sup>きょうかい</sup>教会



〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

主任担任教師・牛田 匡 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

せいれいこうりんせつ  
聖霊降臨節

だい しゅじつれいはい  
第17主日礼拝

《本日の礼拝は、インターネットでの録画配信のみです。  
10時半より配信いたしますので、ホームページにて  
どなたでもご視聴いただけます。》

せいしよ  
聖書

ふくいんしよ  
マタイによる福音書

しょうせつ  
18章 21-35節

メッセージ 「7の70倍まで赦しなさい」

うしだただしぼくし  
牛田 匡 牧師

しゅくふく  
祝福

\* 今週は「<sup>こんしゅう</sup>献げ物(<sup>ささげもの</sup>献金)」は、<sup>けんきん</sup>集めません。

<sup>じしゅういこう</sup>次週以降にお<sup>ささ</sup>献げいただくか、<sup>ゆうびんふりかえ</sup>郵便振替を<sup>りよう</sup>ご利用ください。

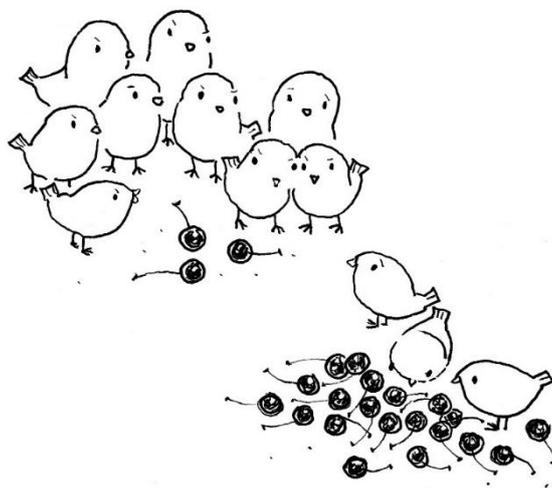


聖書 マタイによる福音書 18章 21-35節 (聖書協会共同訳)

21 その時、ペトロがイエスのところに来て言った。「主よ、きょうだいが私に対して罪を犯したなら、何回赦すべきでしょうか。七回までですか。」<sup>ゆる</sup>22 イエスは言われた。「あなたに言うておく。七回どころか 七の七十倍まで 赦しなさい。

23 そこで、天の国は、ある王が家来たちと清算をしようとしたのに似ている。  
24 清算が始まると、一万タラント借金している家来が、王の前に連れて来られた。  
25 しかし、返済できなかつたので、主君はこの家来に、自分も妻も子も、また持ち物も全部売って返済するように命じた。  
26 家来はひれ伏し、『どうか待ってください。きっと全部お返ししますから』と懇願した。  
27 家来の主君は憐れに思って、彼を赦し、借金を帳消しにしてやった。  
28 ところが、この家来は外に出て、百デナリオン貸している仲間の一人に出会うと、捕まえて首を絞め、『借金を返せ』と言った。  
29 仲間はひれ伏して、『どうか待ってくれ。返すから』と頼んだ。  
30 しかし、承知せず、行って、借金を返すまでその人を牢に入れた。  
31 仲間たちは、事の次第を見て非常に心を痛め、主君に一部始終を報告した。  
32 そこで、主君はその家来を呼びつけて言った。『不屈き者。お前が頼んだから、借金を全部帳消しにしてやったのだ。  
33 私がお前を憐れんでやったように、お前も仲間を憐れんでやるべきではなかつたか。』  
34 そして、主君は怒って、借金を全部返すまで、家来を 拷問係 に引き渡した。  
35 あなたがたもそれぞれ、心からきょうだいを赦さないなら、天の私の父もあなたがたに同じようになさるであろう。」

(脚注 a：別訳「七十七倍まで」、b：別訳「牢役人」)



《先週のメッセージより》 2025年9月21日

「対立と一致を越えて」

牛田匡牧師

聖書 コリントの信徒への手紙Ⅰ 1章10-17節

今回のお話は、内部で仲間割れやグループごとの対立が起きていた教会に宛てて書かれたパウロの手紙でした。やはり人が集まる場所では、グループができて、時に対立したりするのは仕方のないことなのでしょう。パウロは「仲たがいせず、心を一つにし思いを一つにして、固く結び合いなさい」(10)と言います。どこに思いを一つにするのか、もちろん「イエス・キリストの思い」です。パウロは続けます。「キリストは幾つにも分けられてしまったのですか。あなたがたのために十字架につけられたのは、パウロでしょうか。あなたがたがバプテスマ(洗礼)を受けたのはパウロの名によるのでしょうか」(13)。十字架にまで歩まれたイエス・キリストの生き様、その言葉と振る舞いに示された価値観にこそ目を向けなさい。あなた方は皆、バプテスマとしてイエス・キリストの中に身を沈められた。だから今、キリストと共に、キリストの道を歩みなさい。分裂して争うことはキリストの道ではないということでしょう。しかし、「対立せず一致しなさい」という言葉は、それが権力者から発せられる時、強制になったり、暴力になったりもします。

近年、インターネットやソーシャルメディアでは自分の関心のある事柄や自分と似た意見がたくさん表示紹介される一方、関心のないことや異なる意見に触れる機会自体が減り、まるで存在しないかのように見なされる現象が生じています。また進化し続けているAI(人工知能)は、こちらの志向(指向)に合わせて、まるで人と対話しているかのような「やりとり」をしてくれます。そのような時代の中、自分と異なる意見に無関心になったり、対立したりするのではなく、かといって一致を無理強いするのでもない第三の道が必要なのではないでしょうか。即ち、「対立か一致か」ではなく、「対立も一致」も越えて、全てのものの原点である命の源に立ち返ること。イエス・キリストの福音、イエス様がその身をもって示した歩みへと立ち返ることこそが大切なことでしょう。AIやロボットではない人間だから、私たちは時に対立もすれば分裂もします。だからこそ、原点に立ち返り、共に生かされている存在として、福音の視点で向き合った時、互いに新しく気付き合い、磨き合うことができ、学び合い成長し合うことができるのではないのでしょうか。私たちは今日も共にいてくださる神様によって、対立と一致を越える歩みへと導かれていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 2025年9月21日

礼拝出席 大人5人 子ども2人 献金 4,000円  
中継視聴者数18回 感謝

礼拝後に、釜ヶ崎支援のためにおにぎり184個を皆で作りと、釜ヶ崎・いこい食堂にお届けしました。夏の暑さも幾分かましになったためか、西成警察隣の四角公園には多くの方々が列をなし、用意したおにぎりを全てお一人1個ずつお渡しさせて頂きました。ご協力、応援くださった皆様、どうもありがとうございます。お米不足は続いています。献品や献金はいつでも歓迎いたします。

◎次週 2025年10月5日(日) 世界聖餐日・聖霊降臨節第18主日礼拝

招きの詞 詩編 119編 33-35節

聖書 マタイによる福音書 19章 16-30節

メッセージ「人の願いと神の願い」牛田匡牧師

賛美歌 21-197番(©出版局)、21-567番(©讚美歌委)、21-553番(©出版局)

礼拝後に、10月期の教会を考える会を開催する予定です。

◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・本日の午後、14時~15時半にかけて、小阪教会(近鉄・河内小阪駅下車、徒歩10分)にて、「フレイル予防セミナー」が開催されます。フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態のことです。その予防は早ければ早いほど効果があります。講師は大阪YMCA重信直人さんと宮原学さんで、①人ほどのように老いるのか、②口腔機能の低下と機能向上、③ケアが必要となった時のガイドについて学びます。参加費は無料で、事前申込も不要です。どなたでもご参加ください。
- ・10月5日(日)14時~17時にかけて、東梅田教会にて映画「かば」鑑賞会が開催されます。差別と偏見、貧困など様々な問題を抱える環境の中、生徒たちに正面から向き合った実在した中学生教師たちの生き方を描いたドラマ。参加費は無料で、事前申込も不要です。どなたでもご参加ください。

◎次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
10/5	牛田匡牧師	(世界聖餐日)ユーカリスト・教会を考える会
10/12	牛田匡牧師	(神学校日)
10/19	牛田匡牧師	収穫感謝礼拝・おにぎり支援
10/26	牛田匡牧師	誕生者祝福式



フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態のことです。その予防は早ければ早いほど効果があります。フレイルにならない、フレイルを進行させないために正しい知識と運動方法を学びましょう。また、ケアが必要となった時はどうすればよいか。ぜひご家族や知人の方々と共にご参加ください。

テーマ: 「〜健康長寿の鍵!〜オーラルフレイル(口腔機能の低下)とは何か」

開催日時: 2025年9月28日(日)午後2時~3時30分  
会場: 日本基督教団小阪教会 大阪府東大阪市小阪本町2-6-25  
内容: ①人ほどのように老いるのか ②口腔機能の低下と機能向上 ③ケアが必要となった時のガイド  
参加費: 無料  
お申込み: 予約不要。当日直接お越しください。  
主催: 日本基督教団小阪教会  
共催: 大阪YMCA

講師: 重信直人 (大阪YMCA職員、長年YMCAで幼児から高齢者までを対象とした社会教育・介護・福祉活動に従事。台湾、韓国、中国など海外のボランティア活動の経験も豊富。健康寿命の延ばしや長く伝える専門家。)  
講師: 宮原学 (介護職、相談援助職からセンター・高齢者を育てて現在大阪YMCAが主催する高齢者入居事業所責任者。モットーは「定年を感心」。)  
重信さんのボランティア活動性に関心した人々と共に、共に学び高齢者支援に邁進中

日本基督教団 小阪教会  
577-0802 東大阪市小阪本町2-6-26  
Tel: 06-6722-6025 Fax: 06-6722-4920  
Email: kosakach@eto.eonet.ne.jp

※教団は日本基督教団に属するプロテスタント教会です。  
\*聖書は「新約聖書(新約)」を指します。  
(新約聖書: ユーリイ・スクリプチュア) \*等号は誤植の可能性があります。



映画『かば』鑑賞会  
部落解放協議会2025

前日に引き続き、映画『かば』を鑑賞し、人種とりわけ部落差別について考える時を持ちます。川本真弘監督を交えて、ざっばらんに話し合う時を予定しています。

1995年、夏、彼たちもセンセもアツかった。  
2025年 10月5日(日) 14:00~17:00  
前: 日本基督教団東梅田教会 (大阪府東梅田町4-1)  
参加費無料・申込不要

お問い合わせ: hisashimura@doc02.odn.ne.jp(東梅田教会) 大阪教区事務局 06-6761-8562

差別と偏見、貧困などさまざまな問題を抱える環境の中、生徒たちに正面から向き合った、実在した中学生教師たちの生き方を描いたドラマ。100分中巻、編者監督が執筆する大阪府東梅田市の中学校。一人の中学校生活を送っている生徒たちに講師先生教師たちは手を貸していた。臨時教師として赴任してきた加藤先生が生徒に受け入れてもらえず自信喪失する姿に、講師先生は理窟の野球で生徒と向き合うことを決意する。差別問題になった転校生、家庭を崩壊させた母親、恋りて存在困難な父と暮らす転校生、自身を悪人に責め苦しめることができない母親。差別の穴を埋め代わって奮闘を支える野球部主理など、さまざまな事情を抱えた生徒たち。講師先生教師たちは、彼らと向き合い、時には生徒の家庭へ入り込んでまで、彼らの生き方を理解する。主人公・加藤先生は大阪出身の山アララが演じる。監督は「秋桜戦線」「春の予」の川本真弘、映画.comの紹介文より抜粋。